

基本方針

将来像

毎日が魅力あるまち “おもてなしの伊豆の国”

～歴史と温泉、豊かな自然と農産物 ありのままの魅力発信～



(理念)

伊豆の国市には、誇るべき歴史・文化、豊かな自然、温泉、農産物など、多くの地域資源があります。そこで生活している私たちにとって、これらの地域資源は当たり前に存在するものですが、実は、それこそが、豊かで潤いのある暮らしの基盤となっていることを再認識する必要があります。

今こそ、私たちは、自らの日常の中に光る、当たり前の魅力に目を向け、それこそが、多くの観光客をひきつけるものであるという自覚を持ち、市民一人ひとりの参加による“おもてなしの伊豆の国”的実現のための取組を推進します。

そして、その取組の推進によって、市民の生きがいや安らぎを生み出し、また、生活のゆとりと潤いに寄与することを目指します。

目標

将来像を実現するために、以下の目標を掲げます。

現状(平成25年度)	目標(平成36年度)	目標達成に向けた取組例
観光交流人口 221万人	300万人	芦山反射炉世界文化遺産登録を活かした観光PR、伊豆半島ジオパークの世界ジオパークネットワーク加盟等